

松前町学校保健会だより 第九十号

発行／松前町教育委員会 編集／松前町学校保健会

健やかな成長を願って

松前町学校保健会長

樋口 幸男

平素から、松前町学校保健会の活動推進に対して、多くの皆さまのご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

当会は松前町小中一貫型小学校・中学校「松前学園」と、松前高等学校の学校保健の振興を図ることを目的に活動を行っております。「心身ともにたくましい子どもを育てる」という重点のもと、学校医や学校歯科医、学校薬剤師、行政機関、教職員が委員として活動を行っております。

今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により、全国の学校が臨時休業となった関係で、渡島学校保健会などの事業が大幅に変更

歯科健康教室

今年度も町内の全小・中学校に学校歯科医が出向き、歯科健康教室が実施されました。松前町の健康推進事業として毎年継続して実施されており、大島小学校では11月6日、小島小学校では11月12日、松城小学校では11月26日、松前中学校では12月25日に開催されました。



虫歯のでき方や歯肉炎の起こり方を歯科医が説明し、歯と口から始める健康について考える学習となっています。

子どもたちは「歯磨きの適切な力加減」や「磨く順番」「フッ素の働き」などについて学んだあと、自分の歯磨きの仕方について歯科衛生士から一人ずつ指導を受けました。

学校保健会・懇談会

前述のとおり、子どもたちが、新型コロナウイルス感染症に正しく向き合うことが喫緊の課題となっています。そこで今年度は、「学校でできる感染症対策」を当会研修会のテーマに、学校医の町立松前病院の保肋

医師と、感染症制御が専門の齋木薬剤師を講師とし、町内の新型コロナウイルス感染症対策や、衛生指導のあり方について学ぶ研修を行いました。

各校においても「三密を



防ぐ」「うがい・手洗いの励行」「マスクの着用」など、『新北海道スタイル』の励行を実施していますが、自校の衛生体制を確認する、良い機会となりました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、各ご家庭には、登校前の検温のお願いをしております。また、同居する家族で発熱などの風邪症状がある場合も出席停止扱いとし、感染拡大防止策を講じています。

本格的な冬を迎え、インフルエンザの流行も心配されます。また、受験や進学に向けて一層の健康管理が必要な時期となりますので、学校を通じた健康に関する啓発活動に、引き続き取り組んでまいります。